



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 4 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録

第 1 6 7 1 回例会

平成 2 5 年 5 月 2 2 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング：四つのテスト
3. 卓話ゲスト：金京徳氏(陶芸家：南砺市在住)…紹介者・三角会員



本日の花：紫蘭、サクランボ

4. 会長の時間：先週は、日展鑑賞会。両横山先生の明快な解説付きで鑑賞できたことは大変感激でした。新聞社のカメラマンが取材に同行したため、お客さんが公式の解説と勘違いして大勢集まってこられました。鑑賞会前のホテルの食事のバイキング料理もよかったです。本日は、紫蘭と今年のはしりのサクランボをもってきました。各テーブルに配布しますので、食べて下さい。無農薬です。
5. 幹事報告：①しばらく欠席したため、前回理事会報告をしていませんでした。日展鑑賞会や地区協の車の手配の件、事務局が所属するふくみつ工房より、ロータ

リー事務の煩雑さ、事務量の増大などを受けて、南砺 RC と東となみ RC の両方に事務手当増額のお願いがありました。南砺が 10 万、当クラブが 5 万ということで、了承しました。②5 月 25 日、南砺 RC の創立 45 周年記念式典が予定されており、会長・幹事で出席します。③5 月 30 日、5 RC 親睦ゴルフがあり、5 名参加予定です。④「第 23 回源流セミナー in 尼崎」が、6 月 15 日(土)阪神尼崎の都ホテルニューアルカイックで開催されます。次期幹部の出席を期待します。⑤メイクアップ希望者は、他クラブ例会変更を事務局に確認を。

6. 委員会報告：①社会奉仕委員会(山本)：6 月 2 日(日)庄川観光祭翌日の「庄川クリーン作戦」を午前 7 時より開催します。庄川支所前に 6 時 30 分まで集合して下さい。今年も、庄川地区各種団体より協賛いただきます。また、参加者にはパンと飲み物を準備します。②地区協(三角次期幹事)：5 月 26 日、それぞれ 4 台で分乗してお願いします。水島エレクトと坂井会員はマイカーで、河合会長は、中島・得永会員を、山本会員は、岩崎・小西・三角・助田・横山幹会員をお願いします。12 時半登録受付ですので、10 時半出発し、途中で昼食をとって、会場入りして下さい。③伊豆嶋会長エレクト：各委員長に次期各委員会の目的を来週までに記入を依頼されました。④出席委員会：本日 20 名中 12 名出席(63.16%)

7. ニコニコBOX(SAA: 本日 6 名 6000 円、その他、R 財団 1 名、米山 1 名)

河合会長: 金さん、ようこそ。小西さん、写真感謝。
サクランボ、召し上がって下さい。次週も
持ってこれるかもしれませんが。

上田幹事: 久しぶりの例会出席です。皆さんお変わり
ありませんか。

水島会員: 小西さん、写真有難うございます。日展楽
しかったです。

荒木会員: 日増しに暑くなってきました。庭の草も伸
びて、一人で草むしり。

岩崎会員: 昨日でた上が終了しました。次は大豆にと
りかかります。先週は佐賀県に視察に行っ
てきました。

山本会員①: 小西さん、写真有難うございます。

山本会員②: 先週学会で、松本。夕日に映える松本城
が最高でした。金京徳さん、ようこそ。今
年の 3 月も釜山の金鎮範教授の所に行っ
てきました。本日、健診のため、卓話が最後
まで聞けず、すみません。

中島会員: 金京徳さん、ようこそ。卓話よろしくお願
いします。



ゲスト卓話「韓国での国際陶芸キャンプ」
金京徳氏 (陶芸家: 南砺市在住)



三角会員 (紹介者): 本日のゲストは、過去に何回か卓話
をお願いしました金京徳さんです。金さんは、1970 年
生まれ、1987 年陶芸家を目指し、修行に入られ、その
後、奥様の小橋さんと結婚され、1998 年来日され、福
井で修業を積まれました。2002 年には、綿貫民輔衆議
院議長に、花活けを献上されました。東京、大阪、金沢
などで個展を開かれ、韓国でも開催し、日韓交流にも力
を入れておられます。今年の 4 月 27 日から 5 月 7 日ま
で、韓国で開催の世界 (国際) 陶芸キャンプにも招待さ
れ参加されました。現在は、城端の細野の古い民家を買
い、自分で改装して、「カササギと虎」工房を作られて
活躍中です。



金京徳氏: 本日は、4 月 27 日から 5 月 7 日まで、聞慶 (ブ
ンギョ) 市で開かれた国際陶芸キャンプの話をしします。
聞慶は、韓国中央部にあり、ソウルから 3 時間程のとこ
ろです。韓国には、陶芸では、人間国宝は 1 名しかいま
せん。その人が、聞慶におられます。最近では、一般的
な焼き物は、ガスや灯油で何日かけて作ります。しか
し、聞慶の陶芸家は、代表的なのぼり窯で、一人で、一
日で高温で焼き上げます。象の鼻のような窯 (マンネイ
窯) です。

この陶芸キャンプには、世界中から私を含め、23 名の
招待作家が参加しました。日本からも千さんが参加さ

れました。開慶は、城など、歴史的遺跡があり、山から流れる水が岩を削り取ってできた自然の産物も見ものです。ここでは、毎年陶芸フェスティバルが開催され、電動ろくろでなく、足で踏む昔のろくろを使う大会もあります。また、開慶には、韓国 KBS などテレビ局の撮影所のセットがあり、韓国歴史のドラマの撮影が行われています。観光客が年間 28 万人、訪れます。私自身の作風については、高麗青磁も白磁も勉強しましたが、現在は白磁を一生懸命に勉強しています。将来的には、韓国の先祖が作ったものを再現するくらいに力をつけ、今度は自分たちのものを作りたいと思っています。韓国と日本を行ったり来たり、作品交流もしていきたいです。技術的には、酸化で青い色（軽い色）を、還元で赤い色（重さや渋さ）を、究めたいものです。・・・・・・以下略。

